

みずほCustomer Desk Report 2022/03/02 号 (As of 2022/03/01)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	115.28 AUD/USD
TKY 9:00AM	115.10	1.1213	129.08	1.3420	0.7259
SYD-NY High	115.29	1.1233	129.25	1.3437	0.7289
SYD-NY Low	114.70	1.1090	127.38	1.3303	0.7238
NY 5:00 PM	114.91	1.1124	127.81	1.3328	0.7253

NY DOW	33,294.95	▲ 597.65	日本2年債	-0.0350	▲0.50bp
NASDAQ	13,532.46	▲ 218.94	日本10年債	0.1760	▲1.10bp
S&P	4,306.26	▲ 67.68	米国2年債	1.3308	▲10.46bp
日経平均	26,844.72	317.90	米国5年債	1.5681	▲14.40bp
TOPIX	1,897.17	10.24	米国10年債	1.7139	▲10.69bp
シカゴ日経先物	26,435.00	▲ 215.00	独10年債	-0.0735	▲23.00bp
ロンドンFT	7,330.20	▲ 128.05	英10年債	1.1050	▲30.80bp
DAX	13,904.85	▲ 556.17	豪10年債	2.1700	▲0.80bp
ハンセン指数	22,761.71	48.69	USDJPY 1M Vol	7.70	0.75%
上海総合	3,488.83	26.53	USDJPY 3M Vol	7.31	0.50%
NY金	1,943.80	43.10	USDJPY 6M Vol	7.34	0.31%
WTI	103.41	7.69	USDJPY 1M 25RR	-1.38	Yen Call Over
CRB指数	280.855	11.78	EURJPY 3M Vol	10.38	0.95%
ドルインデックス	97.41	0.70	EURJPY 6M Vol	9.85	0.70%

東京	東京時間のドル円は115.10レベルでオープン。ウクライナ情勢に注目される中ながら新たなヘッドラインは見られず。終日を通して115.00-29の小幅レンジでのみ合い相場となり、115.10レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、115.10レベルでオープン。欧州時間は株安・リスクオフで円買いとドル買いの展開。114.72まで売られたのちもみ合って114.82レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ロシアの攻撃が激化していることから、海外市場でリスク回避からドル買いが優勢となる一方、クロス円の売りに海外市場のドル円は114.71まで下落し、114.82レベルでNYオープン。朝方は一旦クロス円の売りが後退し114.95まで戻す。10時に発表された米2月ISM製造業景況指数は構成指数の新規受注、受注残などが強かったことから予想を上回り、需要の強さが確認されたが、結果を受けたドル円の反応は限定的となった。その後ロシア・ウクライナ情勢を受け、米国債の流動性低下が指摘される中、再びクロス円の売りが強まったことから114.76まで下落する。午後は、114.70まで下落する局面もあったものの、その後は114.91まで戻し今夜の一般教書演説を控え狭いレンジでの推移が続き、114.91レベルでクロスした。尚、ボスティック・アトランタ連銀総裁が2日のFOMCでの50bpの利上げの可能性を排除しないことについて言及したが、前日と同様の発言で市場の反応は限定的であった。一方、欧州のスタグフレーション懸念が強まる中、ユーロドルは海外市場でドル買いが優勢となったことから1.1157まで下落し、1.1161レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ上値の重い展開が続く中、株式市場が軟調に推移する動きを受けたユーロ円の売りも加わり、先週金曜に付けた直近の安値1.1106を抜け、一時1.1090まで下落する。午後は、ショートカバーからやや買い戻されるが、ロシア・ウクライナの解決の可能性が薄い中、上値は重く1.1124レベルでクロスした。

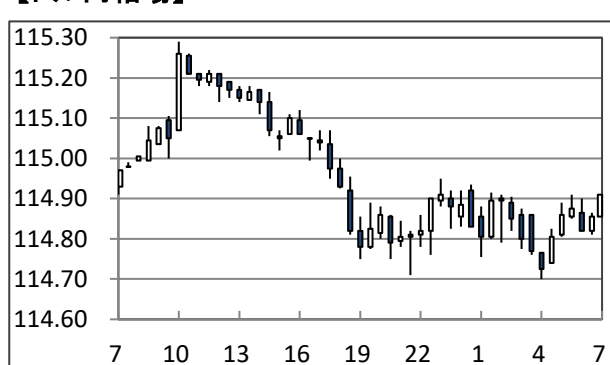
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月1日	10:30	中 製造業PMI/非製造業PMI	2月 50.2/51.6	49.8/50.7
	22:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	2月 0.9%/5.1%	0.8%/5.1%
	23:45	米 マークイット製造業PMI・確報	2月 57.3	57.5
3月2日	00:00	米 建設支出(前月比)	1月 1.3%	0.1%
	00:00	米 ISM製造業景況指数	2月 58.6	58
	04:00	米 ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	今月のFOMCでの50bpの利上げの可能性を排除しない	

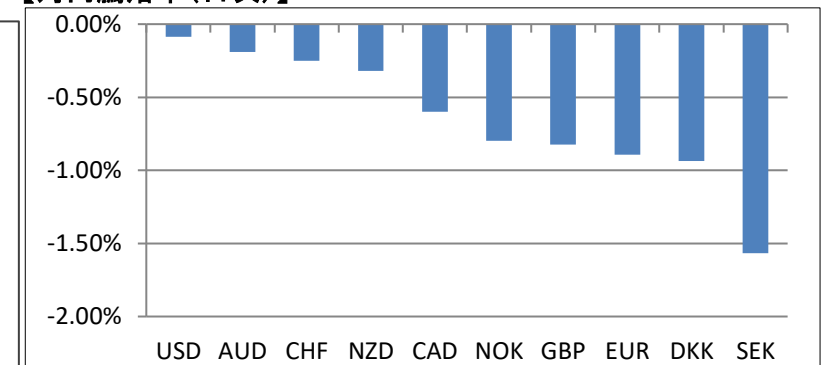
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月2日	09:30	豪 GDP(前期比/前年比)	4Q 3.5%/4.1%	-1.9%/3.9%
	19:00	欧 CPI(前月比/前年比)・速報	2月 5.6%/0.8%	5.1%/0.3%
	22:15	米 ADP雇用統計	2月 375k	-301k
	23:00	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	23:30	米 ブラード・セントルイス連銀総裁 講演	-	-
3月3日	00:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-
	04:00	米 ベージュブック	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.30-115.40	1.100-1.1250	127.50-128.50

【マーケット・インプレッション】

115.10でオープンしたドル円は、仲値にかけて買われ115.29まで上昇。その後、ロシアへの経済制裁強化に関する報道を受けてじりじりと下落。海外時間では114.80台を軸に推移した。WTIが一時106ドル台まで上昇し、米株も続落、米金利も大幅に低下するなど、リスクオフ相場となった。ウクライナ情勢悪化によりユーロに対してドルが買われた一方、リスク回避で円も買われた。

本日のドル円も上値の重い推移を予想。また、ウクライナ関連のヘッドラインに振られる相場となりそうだ。併せて、本日はADP米雇用統計の発表があるほか、FRB議長や連銀総裁によるコメントも控えるため、米金利政策の動向にも注視したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 西・木村